

1 雪の町 5

2 雪下ろし 34

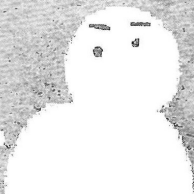
3 北村衛生社
きたむらえいせいしや 59

4 警戒警報
けいかいけいほう 78

5 修行開始
しゆぎよう 95

6 洞窟
どうくつ 121

7 ジャンプ 143



つけた枝は、まゆ毛になった。

「ゆきだるまなんて、久しぶりだ」

今だに名前を思いだせないやつが、横で、別のゆきだるまを作りだした。ほくももちろん加わって、ひとり一つの大きな雪の玉が、四つ。

さっきのよりもっと大きいゆきだるまが二つ、完成だ。と思つたら、松田まつだが雪つぶてを投げてきた。

「よし、二対二だ」

佐々木ささきが叫び、あつというまに雪合戦になる。

走りまわって、雪野原になだれこむ。

「痛いたってえ！」

雪つぶてが腕うでにあたってくださった。めちゃくちゃ痛いたかった。中に石でも入っていたんじゃないかと思うほどだ。

ようし。

ほくも、逃げながら、思いきりかたい雪つぶてを作った。

「八重やえがし樫かしだ」

